

完売・増産で注目の宝島社アパレル事業、第2弾を発売 ～新作アイテムを「ZOZOTOWN」にて展開～

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区)は、2026年3月にスタートした自社アパレル事業の第2弾商品を、ファッションEC「ZOZOTOWN」内公式ショップ「宝島社STORE」にて、2026年5月より発売します。

本事業は、創業以来初となる本格的な自社アパレル展開として、雑誌発の2ブランドと社内公募から誕生したオリジナルブランド2ブランドの計4ブランドで始動しています。3月の販売開始以降、多くの商品が完売し、増産対応となるアイテムも続出するなど、想定を上回る反響をいただいています。第2弾となる今回は、この反響を受け、新作アイテムを展開。各ブランドの世界観をさらに進化させるとともに、より幅広いニーズに応えるラインナップを取り揃えます。

宝島社ではこれまで、北欧デザインのライフスタイルブランド「kippis®(キップス)」を開発・プロデュースし、出版社発のブランドとして成長させてきました。さらに、雑誌とは異なる形で企画・発売した疲労回復ウェア「リカバリープロラボ」も、全国の書店およびECで累計50万着を販売するヒット商品となっています。これらはいずれも、社内からの発案を起点に事業化されたものであり、現場発のアイデアを形にしてきた当社の強みを示す取り組みです。そして、その流れを受けてスタートしたのが本アパレル事業です。社内からの「新たな挑戦をしたい」という声をきっかけに、雑誌の世界観をそのまま体現するブランドとして立ち上げました。これまでファッション誌の制作を通じて培ってきた編集力と発信力を活かし、出版の枠を超えた取り組みを推進してまいります。

※日本ABC協会雑誌発行社レポート2025年上半期(1～6月)より

ダウンス

DAWNCE



オビスアンド

Obis&



タイニー エデン

Tiny EDEN



カラーミー



◆ショップ概要

出版社の宝島社の公式ショップ。ファッション誌がプロデュースするブランドをはじめセレクトしたブランドやアイテムを展開しています。有名人、モデル着用アイテムも多数登場！ファッションに精通した雑誌が手掛けるショップの最新情報にご期待ください

ショップページ：<https://zozo.jp/shop/takarajimashastore/>

ショップ名：宝島社STORE

展開ブランド：「DAWNCE(ダウンス)」

「Obis&(オビスアンド)」

「Tiny EDEN(タイニー エデン)」

「COLORME(カラーミー)」

宝島社 STORE

画像はこちらよりダウンロードをお願いします。
<https://xfs.jp/stCCqn7X>



事業立ち上げ担当者コメント

●第2メディアビジネス局 局長 柚木 昌久 (ゆずき・まさひさ)

期待と不安が入り混じったスタートでしたが、おかげさまで順調なスタートダッシュを切ることができました。これは、あらゆるメディアのみなさんに取り上げていただいたおかげです。本当にありがとうございました！ 早々に完売→再生産を実施したアイテムもでてきて、自分としても今後が楽しみです。5月商品にもぜひご期待ください！

各ブランドコンセプト

ダウンス

DAWNCE



smart 完全プロデュース！

グッド&イージーな今日がはじまる
踊り出せるくらい着心地がよく、
リラックスして一日を過ごせるシティウェア。
ブランド名の〈DAWNCE〉は、
夜明け、新しい始まりを意味する〈DAWN〉に
都会でアクティブに生きる若者の姿を重ねた造語。
着こなしの幅が広く合わせやすいクリーンなデザイン、
気の利いたシルエット、着心地のよい素材、写真や
動画で映えるトレンド感、イージーケアであること。
30年にわたりメンズファッション誌を作ってきた
『smart』ならではの視点でプロデュースしました。

●smart編集長 鈴木 香奈子 (すずき・かなこ) コメント

〈スポーティ推し！〉のsmartでブランドを作るなら……、動きやすいことや着心地のよさ、そして写真や動画を撮ったときに映える気が利いたデザインや素材感に特にこだわりました。男女ともに着られるユニセックスなラインナップを目指したのでオーバーサイズやボーイズライクなファッションが好きな女性の方にも手に取ってほしいです。

オビスアンド
Obis&



SPRING 完全プロデュース！

SPRING編集部が完全プロデュースする、
ファッション・ライフスタイルブランドです。
イメージは東京で生活する、30代女性。
「シンプルだが、なぜか洒落ている」
「華美ではないが、女性らしさを感じる」
「トレンドに流されすぎないが、どこか今っぽい」
まとうだけで、さりげなくセンスアップでき、
ベーシックだが今っぽさをまとえるアイテムをラインアップ。
また、お仕事シーンにも対応できるがコンサバすぎない、
30代がリアルに必要なものを探求します。

●SPRING編集長 丸山 摩紗 (まるやま・まさ) コメント

忙しい朝にサッと着るだけで様になるよう、
ディテールにこだわりました。様々な身長・
体形のスタッフが試着を重ね、動きにくくないか、
気になるボディパーツはカバーできているかなど細かく調整した自信作です。
レイヤード風や2WAYのアイテムも多く、
お得感を感じる仕掛けも盛り込んでいます。
また酷暑を意識したUV対策アイテムにも
今後注目していただきたいです。

タイニー エデン

Tiny EDEN



社内公募オリジナルブランド

大人可愛い系アラサー編集者陣が作った！
永遠のガールに捧ぐ、日常の“ロマンティック”服

甘さとモード感を絶妙なバランスで融合させた、
大人の女性へ向けたブランド。
ヘブライ語で「神が創造した楽園」を意味する
「EDEN」という言葉は、自分だけの特別な
洋服を集めた秘密のクローゼットの象徴。
さりげなく目を引く装飾や、ドキッとさせるような
質感のギミックを「デザインの割に安い」という
コストパフォーマンスでお届けします。
Tiny EDENのワードローブであなただけの小さな楽園
(=クローゼット)を作りましょう。

●sweet編集長 山口 真澄 (やまぐち・ますみ) コメント

『sweet』の、「28歳、一生“女の子”宣言！」という
コンセプトのように、年齢問わず、大人可愛いものを
愛してる！ 一生甘党宣言を掲げて生きている女性へ
向けたファッションブランドができました。
ただ可愛いだけでなく、大人の色気(セクシーさ)と
遊び心、そして「自分がハッピーになれるかどうか」を
モットーに、デザイン性が高い割にお求めやすい
価格にもこだわりました。

カラーミー



社内公募オリジナルブランド

着やせ、着まわしに全振り!!

生粋のカジュアル派♡な宝島社女性編集者が作る
COLORME。COLORMEには、「すらっとして華奢じゃないと
似合わない服」はありません。丈は長すぎず、落ち感や
ゆるさで着やせも意識し、ウエストはもちろんゴム。“あるよう
でなかったサイズ感”にこだわっています。そして、編集者だからこそ
実感しているのがこれ。「みんな、着まわしたい」。
COLORMEは、数回着たら飽きる(かもしれない) 主役服を
作るのではなく、あらゆるかけ合わせを楽しめる【着まわし力】に
特化。年齢問わず可愛いものが好きな皆さまの“クローゼット
作り”のお手伝いができますように！

●mini編集長 見澤 夢美 (みさわ・むみ) コメント

宝島社でコンサバとは無縁の人生を
送ってきた、生粋のカジュアル派で作る
“COLORME”。20~40代のメンバーそれ
ぞれいろんな体形コンプレックスを抱え、
ずっと変わらず可愛いものが好き。そして
着まわし特集の需要という編集者の知見
がブランドコンセプトに繋がりました。
ベーシックカラーは押さえつつ、心ときめく
カラーも投入するのがこだわりです♡